

日本障がい者スポーツ健康科学看護学会 第2回学術集会 プログラム

受付 9:30～ 北103前

オリエンテーション 9:55～ 会場A 北346
鈴木 康美 (埼玉県立大学)

開会の挨拶
徳本 弘子 (埼玉県立大学)

開催校挨拶
朝日 雅也 (埼玉県立大学 副学長)

基調講演 10:00～10:30 会場A 北346
座長：長島 緑 (千葉科学大学)
「東京2020パラリンピックに向けて障がい者スポーツの発展に看護ができること」
徳本 弘子 (埼玉県立大学)

教育講演 10:40～11:40 会場A 北346
座長：蟻田 富士子 (東京都リハビリテーション病院)
「障がい者スポーツ支援者としての看護職への期待」
リハビリテーション最前線の立場から
田島 文博 (和歌山県立医科大学リハビリテーション科教授)
(和歌山県立医科大学附属病院副院長)
(日本障がい者スポーツ協会医学委員会副委員長)

休憩・昼食 11:40～13:00 *お菓子、飲み物販売 北102

総会 11:50～12:20 会場B 北345

市民公開講座1 13:00～14:00 会場A 北346
座長：徳本 弘子 (埼玉県立大学)
「生涯スポーツのすすめ いきいき元気に生きるコツ～ナイス・エイジング～」
帯津 良一 (帯津三敬病院名誉院長)
(日本ホリスティック医学協会名誉会長)

市民公開講座2 13:00~15:00

体育館

「車いすバスケットボールのデモンストレーションゲームと体験会」

佐藤 雄二（埼玉県立大学）

「車いすバスケット公開試合」

埼玉ライオンズ VS SPREAD(埼玉県立大学車いすバスケットボールサークル)

一般演題口演1 14:10~15:25

会場B 北345

座長：黒田 るみ（人間総合科学大学）

B-1 高齢者の障害に対する運動・スポーツの取り組みー 文献レビューによる検討より ー

○五月女ひろみ¹⁾、上松恵子²⁾

1) 東都大学 ヒューマンケア学部 2) 和洋女子大学 看護学部

B-2 パラ・スポーツイベントをきっかけに行動が変わった事例の報告

○笠井直歩¹⁾ 1) NPO 法人 care nation

B-3 全盲スイマーを支援するタッパーの現状

○木村奈緒子¹⁾、河野洋志¹⁾、大澤彩¹⁾、岡嶋妙子²⁾

1) 東京医療学院大学 保健医療学部 2) つくば国際大学 医療保健学部

B-4 障害者雇用企業における事業所内スポーツ活動の意義と課題

○朝日雅也¹⁾ 1) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部

B-5 スポーツを継続している脊髄損傷者の排泄管理の現状

ー 頸髄損傷者の排泄手段・スポーツ時の失禁対策 ー

○山中京子¹⁾、長島緑¹⁾、小磯京子¹⁾、池西和哉¹⁾

1) 千葉科学大学 看護学部

「障がい者スポーツの関係者、当事者から看護職に望むこと」

発表者

- 1) 安齋 隆光様：フライングディスクの選手

- 2) 菅野 紀代美様：埼玉ボッチャ協会理事、日本ボッチャ協会審判、支援者
菅野 結希様：ボッチャの選手

- 3) 高橋 育恵様：重度心身障害児スマイリーサン代表
大田 光様：重度心身障害児スマイリーサン副代表
肢体不自由シンクロナイズドスイミングの支援者

閉会の挨拶

徳本 弘子（埼玉県立大学）

第3回学術集会開催の告知

長島 緑（千葉科学大学）